



読解力は生活力

この秋、千葉県を何度も襲った自然災害。被害を受けた皆様には心よりお見舞い申し上げます。幸いこの塾には直接の被害はありませんでしたが、休校の振替をしたり、スクールフェアが延期になったり、Vもぎの日程を変更したりという影響もありました。

さてそんな中で準備を進めていて、いよいよ今月から朝日小学生新聞を利用している全国の塾に配信されるコンテンツがあります。それは同紙に週2回掲載されている「天声こども語」の読解問題です。今年の春から朝日学生新聞社と打ち合わせながら私が問題を作成し、それをこの塾の小学生を中心に、時には中学生や講師にも解いてもらってきました。それがいよいよ全国の塾にも広がります。作問は引き続き私が担当します。朝日新聞に毎日掲載されている超有名なコラム「天声人語」は大学入試の問題にも頻繁に引用されたりしていますが、この「天声こども語」はその執筆者がこども向けに書いてくれているものです。今話題になっていること、興味を持たれていること、現在の社会として考えなければならないことなどをわかりやすく取り上げ、400字以内にまとめています。

それを素材に読解問題を作ろうと思ったのは、わからない言葉が出てきたり、難しそうな言い方に出会ったりするとすぐに「読み飛ばし」している人が本当にたくさんいることがわかってきたからです。どこを読み飛ばして、何が読み取れていないのかを確認してからでなければ本当の読解力をつけることはできません。まず文章を最後まで読み切ってキーワードやエピソードを見つけること。これを問1と問2にし、最後の問3は文章内に書いてあることに適しているものを5択の中から「すべて」選ぶという形式です。毎回正解の数が異なりますので、あてずっぽうで答えることや、「あっ、これが正解」と1個選んでおしまいという答え方はできません。しかし、決して難しい問題は出しません。しっかり読むことだけを心がければクイズ感覚で楽しく取り組むことができます。読解力は生活力そのもの、人生を切り開く力です。それを育てる習慣を！